

専決処分（令和6年度一般会計補正予算（第6号））の概要について

1 一般会計補正予算（第6号）は、歳入歳出予算の補正です。

歳入歳出予算は、予算現計額550億146万6千円に、歳入歳出それぞれ5億798万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を555億944万8千円とするものです。

歳入については「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の増であり、歳出については、「物価高騰対応重点支援給付金支給事業」の増であります。

今回の補正予算は「物価高騰対応重点支援給付金支給事業」について早急に実施する必要性が生じたことから、令和6年12月18日付けで専決処分としたものです。

□ 歳入歳出予算について

【歳入】

No.	内 容	補正予算額 (千円)	増減の主な理由等
1	国庫補助金／物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	+507,982	「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業」に対する国庫補助金を受け入れるもの ・補助率 10/10 【歳出No.1～3 に対応】

【歳出】

No.	内 容	補正予算額 (千円)	増減の主な理由等
1	物価高騰対応重点支援給付金支給事業／一般職給与	+459	低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対する「物価高騰対応重点支援給付金支給事業」に係る人件費を計上するもの 【歳入No.1 に対応】
2	物価高騰対応重点支援給付金支給事業／事務費	+17,523	低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対する「物価高騰対応重点支援給付金支給事業」に係る事務経費を計上するもの 【歳入No.1 に対応】
3	物価高騰対応重点支援給付金支給事業／事業費	+490,000	低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対する「物価高騰対応重点支援給付金支給事業」に係る給付金を計上するもの 【歳入No.1 に対応】